

(様式3)

## 目標達成計画

事業所名グループホームふれあいの杜田中町

作成日: 令和5年 10月 26日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34 (12-2)	急変時や事故発生時に備えた対応スキルの構築は重要な事である。AEDの使用や救命措置は、夜間等人員が少ない場合にも起こり得る為、いつどの職員でも対応出来る様にしておく事が望ましい。可能であれば全職員が救命講習やAEDの操作講習を定期的・継続的に受講する仕組みの構築が期待される。	年2回の避難訓練時や内部研修、外部講師を招いて研修を実施する。	避難訓練時や内部研修の際はホーム長が講師になり、実際にAEDを使用して各職員へ伝達する。また、資料としてイーケアラボの資料を参考にして取り組む。外部講師に関しては現在、検討中。	6ヶ月
2	35 (13)	事業所は災害発生時等緊急時の協力体制の構築に向けて取り組んでいるが、現状は町内会等地域との連携に苦慮しているところである。夜間等における火災発生時においては、特に避難誘導に必要な人員確保は重要な課題である。系列事業所からの応援体制はもちろん、地域の消防団等の組織との協力体制の構築に向けての取り組みの継続が期待される。	地域住民と連携をとり、事業所の災害発生時等緊急時の協力体制強化に努めたい。	引き続き、運営推進会議等で地域の方々に出席して頂き、現時点のホームの課題等を伝え、地域の方々との連携の構築に向けて取り組む。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月